



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→



6/17(火) 沖縄タイムス

ひめゆり学徒体験 絵本に

に「平和の詩」朗読 上原さん」が掲載されていましたので、紹介します。

25 社 会 1版 2025年(令和7年) 6月17日 火曜日



絵本を制作した上原美春さん(17)日、宮古島市平良東仲宗根

【宮古島】「慰霊の日」に系満市の平和祈念公園で開かれる沖縄全戦没者追悼式で、2021年に「平和の詩」を朗読した上原美春さん(17)は、姉と合作でひめゆり学徒の戦争体験を基にした絵本「拝啓 愛するあなたへ」を制作した。クラウドファンディング(CF)で資金を募り、出版を目指す。上原さんが約3年前に発案し、姉が文を担当した。それぞれの場

「平和の詩」朗読 上原さん

CFで資金 出版目指す

面に合わせた絵を、上原さんが表紙を含めて20枚描き上げた。当初は兵隊などを描いていたが「グロテスクで怖いだけで終わらせたくない」と花を描くことに。前半の暗いイメージに対し、後半は未来への希望を持たせるような色調を意識した。文面は同資料館に確認してもらい、了承を得た。語り部になりたいという上原さんは「体験者に比べたら言葉の重みも違うけど、私にできることを考えた。絵本にすることで読者の年齢層が広がる。後世に語り継がないといけない問題に対しても、私の若さは強み」と話している。今年、戦後80年。「80年にとどまらず、戦後が何桁までも続いてほしい」と願った。(宮古支局・富山学)

ひめゆり学徒体験 絵本に

*【CF(クラウドファンディング)とは?】

(「ウィキペディア」から引用)

クラウドファンディング(英語:crowd funding)は、群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語である。

多数の人による少額の資金が他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを意味する。ソーシャルファンディングとも呼ばれ、日本語では「クラファン」と略されることもある。(以下略)

転入生「フレイリー・グレース・まるこさん」の自己紹介

1Aの転入生「フレイリー・グレース・まるこさん」に自己紹介を書いてもらったので、紹介します。



Hello, everyone!

My name is Freiley Grace Maruko.

My friends call me Maruko, or Maru-chan.

My birthday is February 1st.

I like my friends, books (especially fantasy), music (especially Tyler The Creator.

Do you know him??), and my family.

But I don't like homework.

I found some differences between my country and Japan.

For example, you have school lunch, called 'Kyushoku'.

That is so interesting because we bring our own lunch in America.

And you have your own sheet in the class.

In America, we can choose our sheet freely.

The school uniforms are also interesting.

I want to make good memories with you all.



上原美春さん(17)は、宮古島市出身の高校3年生です。今回姉と合作で制作した絵本「拝啓 愛するあなたへ」は*CF(クラウドファンディング)で資金を募っているそうです。また、美春さんは将来、語り部にもなりたいとのコメントもありましたね。

記事の最後には「80年にとどまらず、戦後が何桁までも続いてほしい」との言葉も印象に残りました。我々ができることを考え、行動に移していけるといいですね。